

運航者撤去作業計画

(空港管理者作成版)

1. 空港管理者撤去作業体制

(※必要に応じて組織図等を添付すること。夜間等の緊急連絡先を含めること。)

(1) 撤去責任者

組織名	花巻空港事務所
所属・役職	所長
氏名	
電話番号	
E-mail	

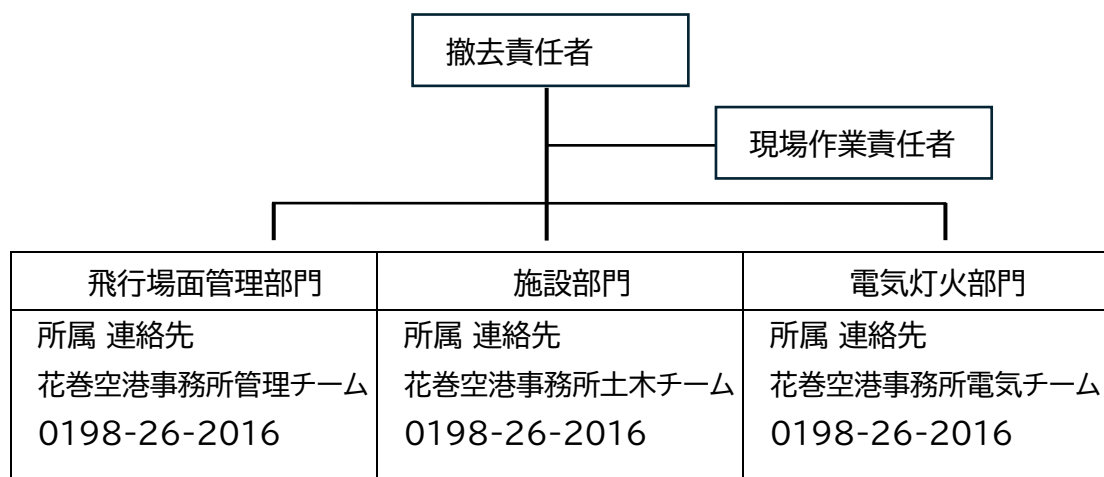
(2) 現場作業責任者

組織名	花巻空港事務所
所属・役職	主査(管理総括)
氏名	
電話番号	

-(3) 撤去作業調整者

組織名	花巻空港事務所
所属・役職	次長
氏名	
電話番号	

運航者撤去作業体制



(4) 撤去作業対象としている航空機型式

参考例

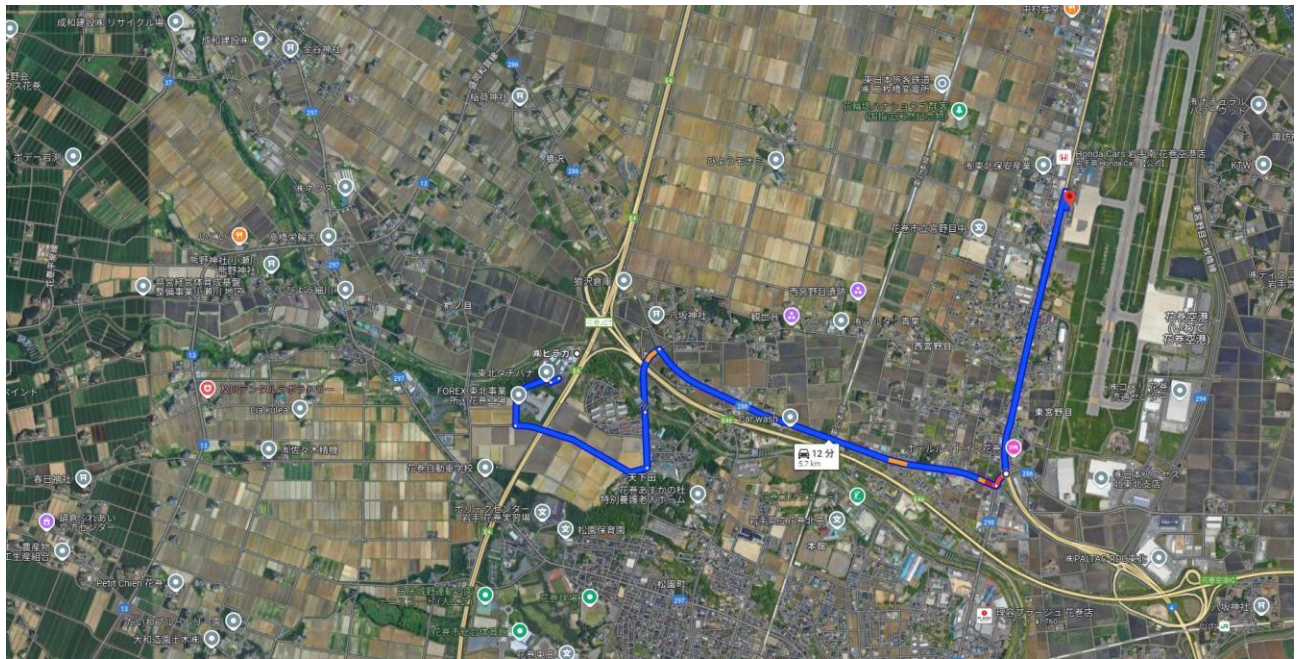
航空機の分類	型式例	備 考
中・大・超大型機	A320、B737、B738、C1、C130、E170、E175、E190、KC2、	定期便として就航している機材及び過去3年間で発着実績ある機材

2. 重機等並びに要員リスト

(1) 重機等リスト

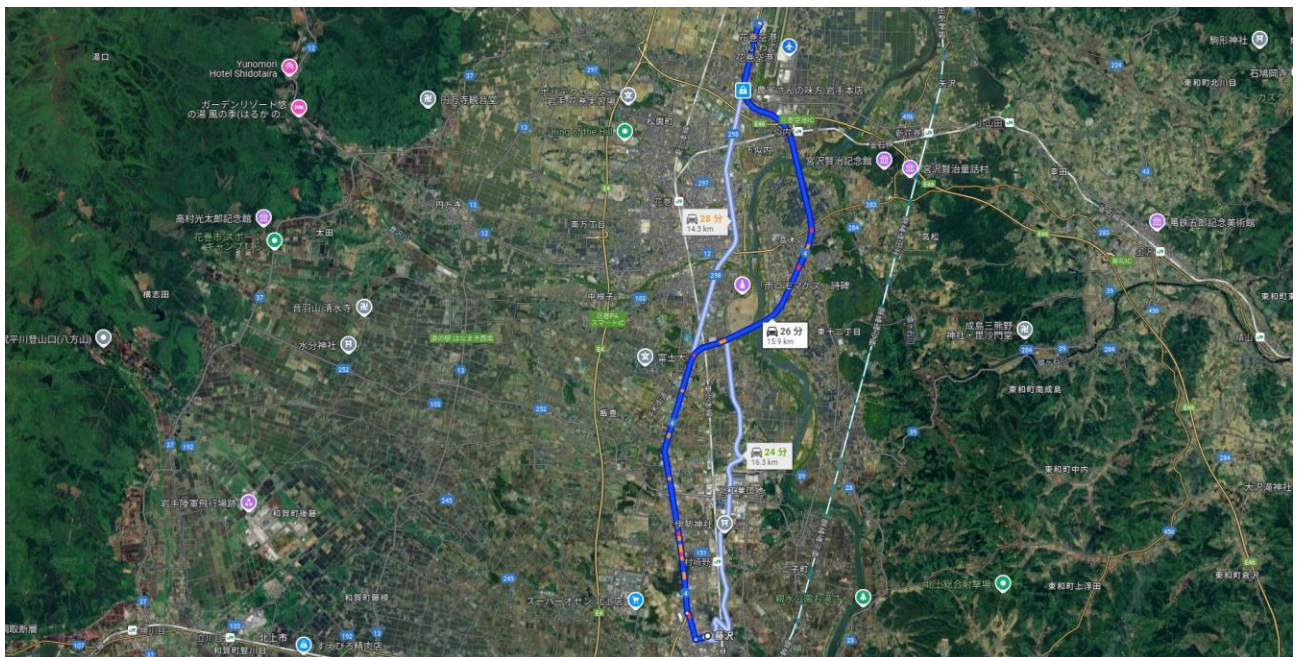
機材と作業概要			機関名
機材名	搬入・搬出方法、ルート、使用方法等		
アクセルジャッキ50 t		機体の持ち上げ	花巻空港事務所
アクセルジャッキ15 t		機体の持ち上げ	花巻空港事務所
クレーン車25 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) ヒラガ
クレーン車16 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) ヒラガ
クレーン車13 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) ヒラガ
クレーン車50 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(有) 川村組
クレーン車25 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(有) 川村組
クレーン車16 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(有) 川村組
クレーン車12 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(有) 川村組
クレーン車4.9 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(有) 川村組
クレーン車50 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) 三栄リース
クレーン車25 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) 三栄リース
クレーン車16 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) 三栄リース
クレーン車13 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) 三栄リース
スリングベルト12 t、 15m	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) 三栄リース
敷鉄板	4 番ゲートから搬入・搬出	芝生等への敷設	(有) 川村組
敷鉄板	4 番ゲートから搬入・搬出	芝生等への敷設	(株) 三栄リース
バックホー 平積み0.4m3級	4 番ゲートから搬入・搬出	搬出経路の整備	成和建设 (株)
グレーダー 4.0m級	4 番ゲートから搬入・搬出	搬出経路の整備	成和建设 (株)
ホイールローダー 2.2m3級	4 番ゲートから搬入・搬出	搬出経路の整備	成和建设 (株)
ダンプトラック 10 t 級	4 番ゲートから搬入・搬出	搬出経路の整備	成和建设 (株)
深ダンプ 10 t 級	4 番ゲートから搬入・搬出	搬出経路の整備	成和建设 (株)
ユニック車 4 t 級	4 番ゲートから搬入・搬出	資機材積み下ろし	成和建设 (株)
敷鉄板 6×1.5	4 番ゲートから搬入・搬出	芝生等への敷設	成和建设 (株)
バックホー	4 番ゲートから搬入・搬出	搬出経路の整備	(株) 船野組
グレーダー	4 番ゲートから搬入・搬出	搬出経路の整備	(株) 船野組
ホイールローダー	4 番ゲートから搬入・搬出	搬出経路の整備	(株) 船野組
ダンプトラック	4 番ゲートから搬入・搬出	搬出経路の整備	(株) 船野組
ユニック車	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) 船野組
トーイングタグ	GSE車両置場から搬入	航空機の移動	(株) フジドリー ムエアラインズ

機材の種類	クレーン13t、16t、25t
場所	花巻市櫛の目7-3-1
機材提供先	株式会社ヒラガ
搬入方法・経路等	県道 286 号と国道4号を經由して花巻空港へ
時間(目安)	20 分 クレーン車の通行にあたり道路通行許可等は取得済。
その他	



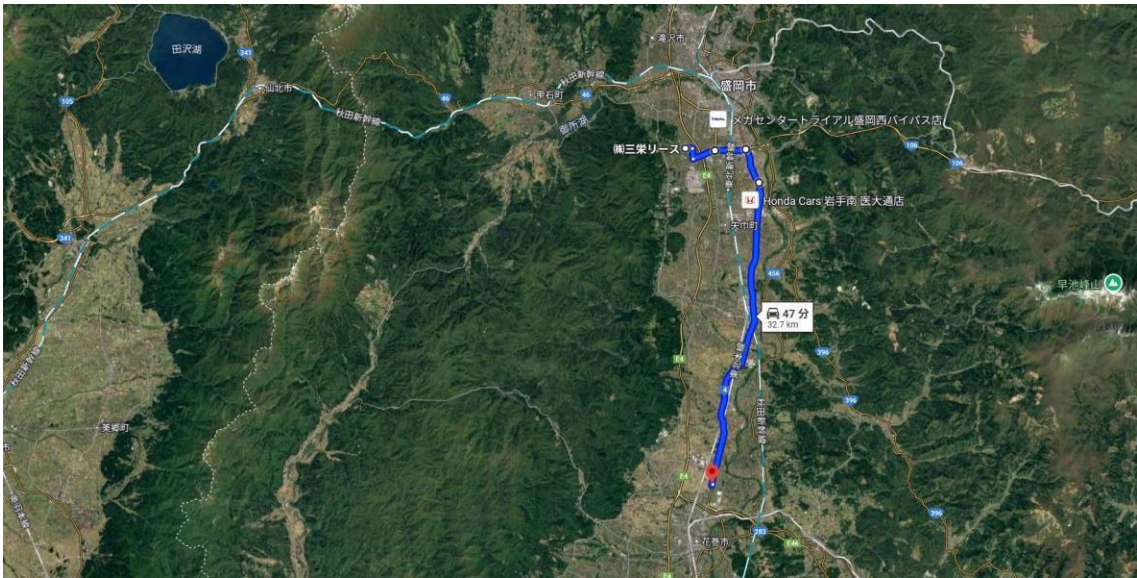
(株)ヒラガ クレーン搬入ルート グーグルマップを使用

機材の種類	クレーン4.9t、12t、16t、25t、50t、スリングベルト、敷鉄板
場所	北上市藤沢2地割 46-2
機材提供先	有限会社川村組
搬入方法・経路等	国道4号を經由して花巻空港へ(ルートは様々あり)
時間(目安)	30 分 クレーン車の通行にあたり道路通行許可等は取得済。
その他	



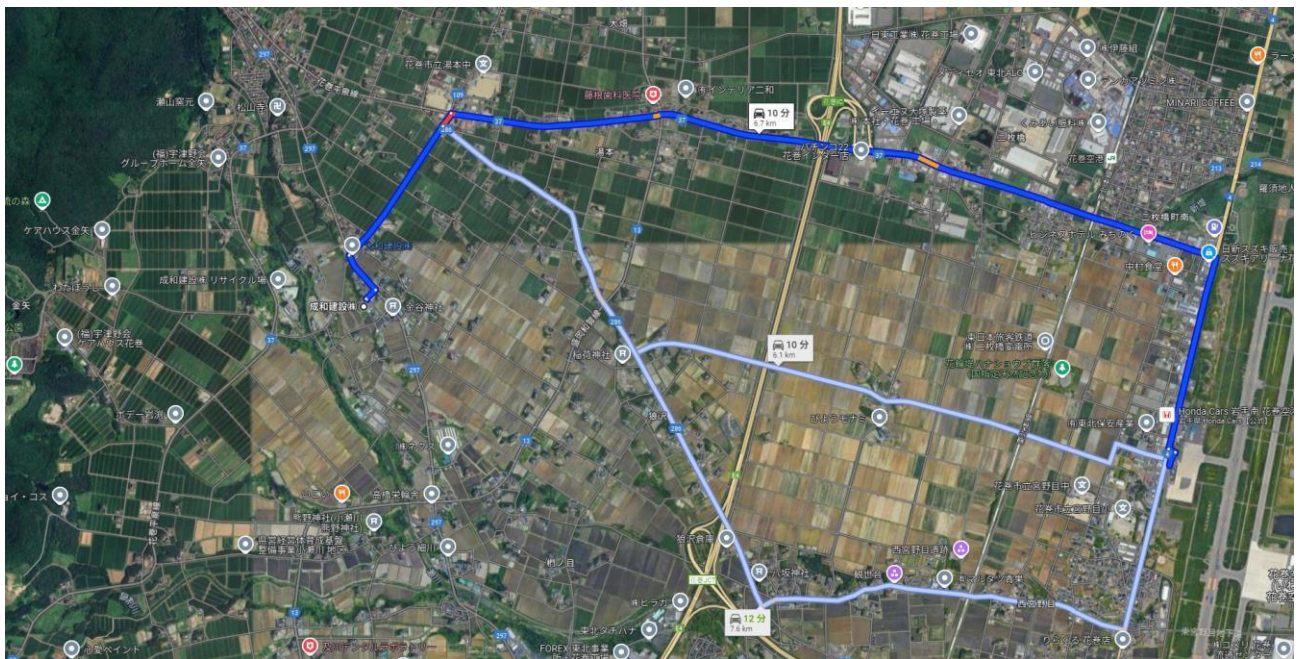
(有)川村組 クレーン搬入ルート グーグルマップを使用

機材の種類	クレーン13t、16t、25t、50t、スリングベルト、敷鉄板
場所	盛岡市羽場 14 地割 43 番地3
機材提供先	株式会社三栄リース
搬入方法・経路等	県道 36 号、国道4号を經由して花巻空港へ
時間(目安)	60 分 クレーン車の通行にあたり道路通行許可等は取得済。
その他	



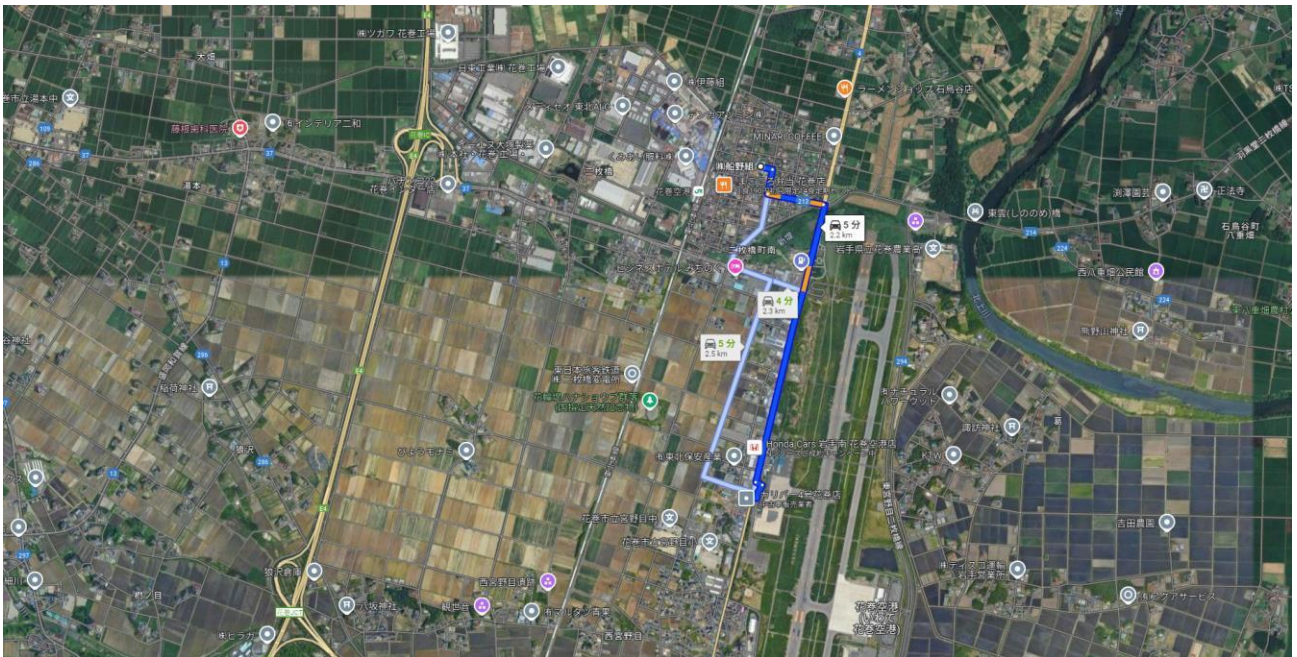
(株)三栄リース クレーン搬入ルート グーグルマップを使用

機材の種類	バックホー、グレーダー、ホイールローダー、ダンプトラック、深ダンプ、ユニック車、パッカー車、敷鉄板
場所	花巻市金矢 4-52-1
機材提供先	成和建设株式会社
搬入方法・経路等	国道4号を経由して花巻空港へ
時間(目安)	20 分
その他	資機材は使用中の場合あり。

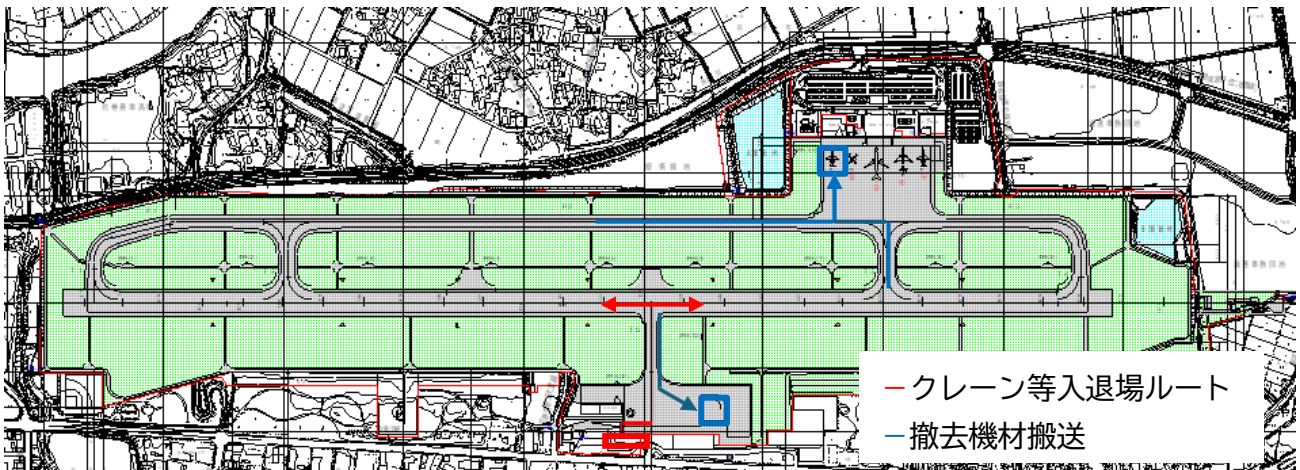


成和建设(株) 資機材搬入ルート グーグルマップを使用

機材の種類	バックホー、グレーダー、ホイールローダー、ダンプトラック、ユニック車
場所	花巻市二枚橋町北1丁目 37
機材提供先	株式会社船野組
搬入方法・経路等	国道4号を経由して花巻空港へ
時間(目安)	20 分
その他	資機材は使用中の場合あり。



(株)船野組 資機材搬入ルート グーグルマップを使用



空港内搬入ルート

(2) 機体移動に協力を得られる可能性がある空港内外の事業者リスト

社名	事業内容及び協力可能な作業	備考
株式会社 JAL エンジニアリング	整備士派遣	
株式会社エスエーエス	撤去作業	
弘済企業株式会社	燃料の抜き取り	状況によって対応できない場合がある。

(3) 機体移動に協力を得られる可能性がある作業要員数

協力が得られるか否かは状況によると考えられるので最大数と条件等を把握すること。

パイロット、整備士等の資格所有者についても参考として把握すること。

社名/所属	人数	備考
岩手県防災航空センター	1	整備士
株式会社 JAL エンジニアリング	1	整備士
株式会社エスエーエス	4	

3. 撤去作業に関する方法

作業項目及び役割分担

(※必要に応じて項目及び作業概要を追加すること。)

項目	担当	作業概要	時間(目安)
航空機走行区域の閉鎖	空港事務所職員	ノータム発行依頼の手続きをする	5 分
整備担当 現場派遣	・整備士 ・現場作業責任者 ・管理チーム員	空港内事業所から空港事務所車両に同乗し現場へ向かう	20分
航行不能航空機の状況調査	・整備士 ・現場作業責任者 ・管理チーム員(状況を写真等で記録)	・航行不能航空機の状態確認(電気系統、液依の流出) ・燃料等流出の状態確認(流出防止措置、路面清掃) ・機体及びエンジンメーカーからの情報収集 ・危険物等の搭載状況確認 ・重量及び重心位置の確認	30 分
空港基本施設の点検	・土木チーム員 ・電気チーム員	・滑走路点検 ・滑走路灯、中心線灯の灯火点検	30 分(撤去作業とは並行して実施)
制限表面の確認	管理チーム員	・滑走路中心から、航行不能航空機までの距離を計測 ・早見表方式により内側転移表面の抵触状況を確認(早見表によることができない場合は、簡易方式で行い、それによることができない場合は詳細方式で行う。) ・内側転移表面に抵触しない場合は、滑走路の条件付運用を検討	20 分

暫定運用の可否の決定	・撤去作業責任者 ・管理チーム員	・暫定運用実施の決定 ・暫定運用実施手続き	10 分
重機等・人員の手配	撤去責任者	これまでの調査により具体的な撤去計画案を検討、それに基づき重機、要員等の手配	15 分
重量軽減の調整	・撤去作業調整者 ・土木チーム員 ・電気チーム員	・燃料等抜き取り対応の可否確認(燃料会社に連絡) ・外航機の場合、税関と調整 ・手荷物等の取り下ろしの要否 ・旅客の降機及びターミナルビルへの誘導 ・外航機の旅客等を救急搬送する場合は、運航者に対して、入管と緊急上陸許可の調整を行うよう指示	5分 (誘導 30 分)
関係機関との調整	撤去作業調整者	・撤去に必要な行政手続等 ・航空機事故調査官からの撤去の了解 事務所事務室で実施	(20 分) 重複して作業を実施できるので合計時間には含まない
重機等の搬入	管理チーム員	・立入手続き ・ゲート、誘導対応	30 分
航空燃料等抜き取り	撤去作業調整者	必要か判断(燃料会社に連絡) 残存燃料の計算	30 分
郵便物、手荷物、貨物等取り下ろし	撤去作業責任者	必要か判断	5分
機体の保護	・整備士 ・現場作業責任者	・機体部品脱落防止及びエンジンの保護	30 分
撤去作業	・クレーン業者 ・現場作業責任者	・機体の安定化(水平化) ・機体の持ち上げ(リフティング)	30 分

ギアの修理又は交換 (ギアの検査)	撤去作業 責任者 ・整備士	必要か判断	
機体のけん引	・ハンドリ ング事業 所 ・機材所 ・管理チ ーム員	・けん引による移動 ・空港管理車両による牽引車等の先導	20 分
合計所要時間			250 分

4. 航空機からの燃料の抜き取りに関する方法

(1) 航空機からの燃料抜き取りに対応可能な事業者及びその方法(国内・国際)

事業者	抜き取り方法	連絡先
弘済企業株 式会社	燃料メーカーの指定により、車両のタンクが空でなければ抜き取りできないことから、対応できない場合がある。	0198-26-2321

5. その他参考となる事項

撤去機材の搬出先、保管方法等

機材サイズ	一時保管場所候補	保管条件等
大型機	1番スポット	特になし
中型機	同上	同上